



市内のスーパーに設けられた「地・食べ」直売所

《難波正吾》 職員の賃金カット について

問 国による職員の賃下げ相
当分の交付税削減は、地方自
治、労使自治を侵し交付税の
主旨に反する。職員の賃金水
準は、民間に連動し地方経済
にとってもマイナスだ。デフ
レ脱却を掲げる国の経済政策
とも矛盾する。

答 賃金カットはしない。

《加藤保博》 公共施設について

問 以前より総社駅西口地域
の公共施設の必要性を訴えて
きた。前回の前向きな答弁を
受け、地域の総意として多く
の署名を添え要望もしている。
常盤公民館の見直しも含め、
今後の計画はどうか。

答 地区民の熱き思いはしつ
かり受け止めている。この地
域には公共施設が必要と考え

ている。(市長)

答 現状は十分理解している。
優先度を上げ、分館を増やす
方向で取り組む。その際に分
館のあり方も含め、常盤地区
全体として再検討したい。た
だ昭和地区の公民館などの建
設が急務であり、時期として
はその後になるがご理解をい
ただきたい。(教育長)

《丹下茂》 総社芸術祭について

問 常盤小学校区のボラン
通学路の安全対策について

ている。(市長)

ティアグループが「こども1
10番」のプレートを更新し
た。モデルとして全市的に展
開すれば、防犯面で最高の抑
止力になると考えるがどうか。

答 登下校時の付添いも含め
地区の方々には感謝している。
一方では各小学校区の取組に
温度差があるのも実情だ。
素晴らしい取組なので実践
したいが、予算面のことあり
研究させていただきたい。
(教育長)



刷新された「こども110番」のプレート

市は行政改革に取り組み15
市中2番目に少ない職員数だ。
地方分権、主権に反する地方
自治、自立を目指して頑張る。
職員には公平公正な市民への
奉仕者になってもらいたい。
(以下市長)

《以下市長》 高齢者雇用について

問 高齢者雇用安定法の改正
で企業は希望する従業員をす
べて65歳まで雇用することが
義務づけられ、当面は移行期

問 現状と課題はどうか。
答 「地・食べ」を公社化し
た。今後は6次化を含め、い
かに利益を生み出すかだ。



総社芸術祭

《荒木勝美》 市長の政治姿勢について

問 市長就任以来短期間で多
くの事業を企画推進してきた。
今の時期で考えている究極の
本市の未来像とはどのような
街か。

答 これからの目玉、我々が
進んでいくまちづくりのセカ
ンドステージは「分権チェン
ジプログラム」である。それ
は行政主導型の政策から、自

《丹下茂》 総社芸術祭について

問 第1回総社芸術祭を開催
するに至った経緯と、今後の
計画はどうなっているのか。
答 国民文化祭を開催したの
に大きな文化行事を何もしな
いのはだめなので、本市で
芸術祭を開催してはどうかと
いう市民の提案から、市民主
導で企画推進されていた。そ
の後、市、教育委員会、芸術

祭実行委員会という主催者の
形態が進められたが、連携が
十分でなく反省点も多くある。
そこで、実行委員会に今後の
ことについて協議していただ
き、今後も開催することにな
れば2年に1回ということだ。
連携を密にしながら計画を進
めていきたい。(以下市長)

しいまちづくりについて、主
な公共施設「図書館・市民会
館」のバリアフリー化・エレ
ベーター設置など整備する必
要があるがどうか。

問 高齢者・障がい者にやさ
しいまちづくりについて、主
な公共施設「図書館・市民会
館」のバリアフリー化・エレ
ベーター設置など整備する必
要があるがどうか。

答 主な公共施設の一部につ
いては、バリアフリーに向け
て整備している。図書館・市
民会館にはエレベーターなど
がなく十分といえないので、
図書館は設置していきたい。
市民会館は、今後、検討した
い。

《以下教育長》 教育行政について

問 増額予算について。

答 教育の環境（エアコンの
設置、パソコンの充実）の整
備。(市長)

答 加配によるきめ細かな教
育により学力の向上を目指す。
(以下教育長)

《以下教育長》 学校のあり方について。

答 勝利至上主義にならない
よう、また、少人数校につい
ては現在統廃合までは考えて



加配事業によるきめ細かな教育